

「エコプロ 2022」で持続可能な社会の実現に向けた取り組みを展示



<当社ブースイメージ図>

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫）は、本日7日（水）から9日（金）の3日間、東京ビッグサイトで開催される「エコプロ 2022～環境問題とSDGsに向き合い持続可能な社会へ～」に出展いたします。

当社は、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、温室効果ガスの削減だけでなく、TNFD(*)対応を視野に入れた生物多様性の評価にも着手しております。

本展示会では気候変動に対する総合的な取り組みについて、以下の内容を紹介・展示いたします。

(1) 環境に貢献するデンカの製品

日常生活に深く関わると同時に、環境の保全・改善に資する当社製品

(自動車の電動化に貢献する高熱伝導セラミック基板、超高純度アセチレンブラック、蛍光体、球状アルミナや、インフラを支え、CO₂を吸収する炭酸化混和材「LEAF」など)

(2) 再生可能エネルギーの利用と省エネルギーの推進

自家水力発電などの再生エネルギー、省エネルギーの拡大・推進活動内容

(3) デンカの事業と自然との共生

デンカが新たな環境問題として取上げた、生物多様性への取り組み状況

(4) デンカのカーボンニュートラルに向けた取り組み

カーボンニュートラルに向けたロードマップ、具体的な取り組み事例

<展示会 概要>

1. 会 期 : 2022年12月7日（水）～9日（金） 10:00～17:00
2. 会 場 : 東京ビッグサイト 東4～6ホール（当社ブースの小間番号5-099）
3. 主 催 : 一般社団法人サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社
4. 開催概要: 300社を超える企業・団体が毎年出展する、国内随一の環境総合展示会。今年で24回目を迎え、環境・SDGs・ESGなどに携わる企業関係者や一般人、社会科授業の小・中学生等が来場されます。
5. URL : <https://messe.nikkei.co.jp/ep/>

以 上

(*) TNFD (Taskforce on Nature-related Financial Disclosures)

自然関連財務情報開示タスクフォース。企業が自然環境や生物多様性に関連したリスクと機会の開示を行うためのガイドラインを策定している。

【報道関係者からの問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 電話：03-5290-5511